

みなさん お世話になっております 『 富山すもう愛好会 』です。
アマチュア相撲の普及や 『 相撲をとおして絆の輪を広げる活動 』をしております。

『 富山県相撲連盟 』 HPでも掲載中 見てね！

VOL・23 (2023.11) 115部発行

【 大会報告 】

- ☆ 第64回選抜高校相撲宇佐大会 9/3 大分県 宇佐市
団体 高岡向陵高校 ベスト8 個人 五十嵐翔(高岡向陵高校3年) 3位
- ☆ 国民体育大会 10/13~15 鹿児島県奄美市
【成年の部】 監督 鈴木悦朗(アイシン軽金属(株)) = 高校より現在まで通算15回出場)
富山県 先鋒中村淳一郎(アイシン)、中堅黒川宗一郎(アイシン)、大将浦山秀誠(近大)
予選1回 愛知に2対1で勝 予選2回 群馬に3対0で勝 予選3回 茨城に3対0で勝
従って 3勝11点の高得点で決勝トーナメント出場
決勝トーナメント 1回戦2対1 岐阜に勝。準々決勝 0対3で長崎に負け 5位入賞
個人戦出場選手(団体予選で全勝者のみ出場)・・・中村淳一郎、黒川宗一郎
【少年の部】 監督 中山昌(高岡向陵高校監督 高岡向陵高卒 東洋大学卒)
富山県 先鋒 高島一人、二陣 水島礼煌、中堅 五十嵐翔、副将 三澤隼人
大将平河ジェイキ
予選1回 三重に3対2で勝 予選3回 沖縄に4対1で勝、予選3回 群馬に5対0で勝
従って 3勝12点の高得点で決勝トーナメント出場
決勝トーナメント 1回戦 本年世界ジュニア選手権個人優勝者2名を配する和歌山県に1対4で
敗退。本年全国大会快進撃の高岡向陵高選手は、3位以内を目指していた
だけに残念！
個人戦出場選手(団体予選で全勝者のみ出場)・・・高島一人(3回戦まで進出)
- ☆ 令和5年度JOCジュニアオリンピックカップ 第26回北信越ブロック大会 10/1(日) 金沢
12月3日国技館で小学生最高峰大会の全日本小学生相撲優勝大会の予選。北信越
5県の3年生~6年生の最優秀選手が3部門・各部門20名で北信越NO・1と全国大会の
切符(3部門×各4名づつ)をめざす。監督 三澤三郎・ヘッドコーチ 堀篤史。12名。
・ 団体の部 富山県3位(先鋒高森心也・中堅老月隆人・大将上田恭輔)
・ 4年生以下の部 高森心也(高陵3年)
・ 5年生の部 老月隆人(老田小)、武市篤彦(柳町小)、星場蓮(比美乃江小)
・ 6年生の部 上田恭輔(入善小)
* 以上の個人入賞選手は 全国大会に北信越代表として出場の権利を得る！
* あと1回勝てば全国大会で有った惜選手・・・老月(呉羽小3年)
- ☆ 第26回全日本小学生女子相撲大会、第20回全日本中学生女子相撲大会
第28回全日本女子相撲選手権大会 10/1(日) 京都府立 山城総合運動公園体育館
国内女子最高峰の大会で全国から優秀な252選手が参加し富山県から小学生11名
中学生4名、高校生以上3名の計18名が出場。
小学生35kg未満 川口凜奈(堀川小)3位、同35kg以上小川蒼央(堀川小)3位
中学生軽量級 堀田みず希(南星中)
あと1回勝てば3位以内だった惜敗選手・・・吉田桔央(砺波北部小)、中瀬日向(魚津高)
- ☆ 第30回石川県相撲選手権 10/22(日) 女子オープン競技(県立武道館 金沢市)
北信越女子のレベル向上と親睦を目的とし、女子の部に富山県より12名参加。
小学低学年 山下真奈(出町3年) 3位 小学高学年 高森美希(陵6年)2位
中学生 中瀬葵(明峰3年)2位
高校生以上 中瀬日向(魚津工)2位、山田めぐ(福光SC)3位



10/13~15 国民体育大会 鹿児島県奄美市



成年の部 5位入賞



10/1 全日本女子（京都府宇治市）



10/1 JOC小学生小学生優勝北信越(金沢)

【 佛 報 】

県相撲連盟事務局次長、県段位審査委員長、中新川郡理事長立山町民生委員、元富山県警事務官など歴任の『有山秀志(64歳)』さんが10月20日に亡くなりました。中新川郡立山町前沢。有山さんは、雄山高校時に高校総体、社会人では長野国体に出場や中新川郡の中心的選手で活躍。その後、平成21年から県相撲連盟役員、平成30年事務局員として 段位審査・会員登録・審判登録・県スポーツ協議会の補助事業事務、また各種大会の要である審判幹事として積極的に任務。

その他に、JOC小学生優勝北信越大会、全日本女子大会では岐阜・大阪・京都・佐賀・愛媛・鳥取・郡上・国技館など児童や女子の大選手団を引率。最近では、中新川郡の理事長として各大会運営や選手の育成。また地元では民生委員として、高齢者・身障者のお世話をしておられました。

確実な事務処理、融和な性格で誰からも信望がある素晴らしい仲間でした。

相撲関係者との絆や 奥さんと相合の思いやりなど素敵な『有りちゃん』でした。謹んで ご冥福をお祈りいたします。



平成27年全日本女子選手権
(愛媛県西予市大会)
明石海峡大橋付近SAにて

【 大相撲 11月場所（九州場所） 私感 】

☆先場所は、横綱照ノ富士休場の中、大関貴景勝が両膝負傷であったが決定戦で新鋭熱海富士(21歳)を土俵中央で下し4度目の優勝を果たす。
熱海富士(11勝・敢闘賞)、大栄翔(10勝)、高安(10勝)、北青鵬(10勝)、翠富士(10勝)と活躍。しかし大関豊昇龍(8勝)、関脇霧島(9勝)、関脇若元春(9勝)小結琴ノ若(9勝)、小結錦木(5勝)と期待倒れの結果であった。



☆今場所の優勝戦は、現時点で横綱照ノ富士(膝損傷)が休場・出場？ 大関貴景勝、大関大栄翔が最右翼で 続くは大関豊昇龍、関脇若元春、我らが朝乃山にも期待しよう！ 上り調子だった『朝乃山』だが先々場所では怪我(左上腕・右足指)で途中欠場しながら再出場し8勝で勝ち越しは見事、先場所は9勝で勝ち越したが貴景勝、大栄翔、霧島、豊昇龍、正代、錦木の上位陣に勝たなければ、関脇・大関も難しいだろう！ 7月場所からの怪我にまして10月下旬の地方巡業でも怪我(左脚)が心配。まず休養し焦らず回復してほしい。
☆私感ですが、県内期待の富豊(高岡23歳)や千代獅子(富山18歳)は幕下をめざして欲しい。小兵だけれど千代烈士(南砺20歳)、旭水野(朝日19歳)が徐々に頑張っている。

☆日本相撲協会が新弟子検査の基準を事実上撤廃(昭和7年制度以来 91年間ぶり) 少子化に伴い近年の力士入門減少を打開するため令和6年1月から導入予定で今まで 身長167cm以上・体重67kg以上 ➡ **満たない希望者は体カテストと健康診断にて合否判断**

【 特集 】 富山県出身力士の1年間の成績

皆さん けがをしないよう 関取をめざし頑張ってください！

黄色枠：勝越

赤文字：1年間の最高位

力士		1月場所	3月場所	5月場所	7月場所	9月場所	11月場所
朝乃山 石橋 広暉	高砂部屋 富山市	十両 12 優勝14勝	十両 筆頭 13勝	前頭 14 12勝	前頭 4 8勝	前頭 2 9勝	前頭 1
	富山商業・近大	H6.3.1 29歳 187cm 170kg 近畿大学 高砂親方(元関脇 朝赤龍)					
	千代獅子 ちよし 谷村竜喜	九重部屋 富山市	序二 筆頭 6勝	三段 33 1勝	三段 70 4勝	三段 50 3勝	三段 68 6勝
H17.5.19 18歳 184cm、134kg 九重親方(元大関 千代大海)							
千代烈士 川口 大地	九重部屋 南砺市	序二 16 4勝	三段 86 5勝	三段 50 3勝	三段 64 4勝	三段 45 5勝	三段 18
	高岡向陵高	H15.4.3 20歳 172cm、119kg 九重親方(元大関千代大海)					
	富豊 とみゆたか 前田 悠翔	時津風部屋 高岡市	三段 3 5勝	幕下39 0勝	三段 17 3勝	三段 32 4勝	三段 19 3勝
H12.7.8 23歳 180cm 143kg 時津風親方(元前頭筆頭 土佐豊)							
常川 常川 凉介	荒汐部屋 南砺市	三段 56 4勝	三段 38 2勝	三段 69 4勝	三段 49 4勝	三段 33 2勝	三段 55
		H6.10.17 29歳 181cm 124kg 荒汐部屋(前頭2 蒼国来)					
	旭水野 水野 翔	大島部屋 朝日町	序二 4 3勝	序二 26 4勝	序二 5 4勝	三段 75 4勝	三段 54 2勝
H16.3.12 19歳 169cm 138kg 大島親方(元関脇 旭天鵬)							
坂林 坂林 欣紀	尾上部屋 高岡市	三段 43 1勝	三段 80 2勝	序二 22 5勝	三段 76 2勝	序二 21 5勝	三段 76
	高岡向陵高	H11.11.28 23歳 175cm 131kg 尾上親方(元小結 濱ノ嶋)					
	飛驒野 飛驒野幹人	荒汐部屋 富山市	三段 76 2勝	序二 14 3勝	序二 43 6勝	三段 67 1勝	序二 22 2勝
H2.9.14 33歳 177cm、133kg 荒汐部屋(前頭2 蒼国来)							
霧乃華 中嶋駿太郎	陸奥部屋 高岡市	序二 89 4勝	序二 54 3勝	序二 77 2勝	序二 97 4勝	序二 62 2勝	序二 83
		H17.1.8 18歳 179cm 91kg 陸奥親方(元大関 霧島)					

【 富山すもう愛好会 令和5年11月 】

事務局 938-0013 黒部市沓掛766-2
岩井中 栄